

2019年8月2日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
三菱UFJ信託銀行株式会社

Colonial First State Group Limitedの主要子会社の株式取得完了について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 三毛 兼承、以下「MUFG」）の連結子会社である三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 池谷 幹男）は、本日、オーストラリア連邦（以下「豪州」）の大手金融グループであるCommonwealth Bank of Australiaおよびその完全子会社であるColonial First State Group LimitedからのColonial First State Group Limitedの主要完全子会社9社（以下「CFSGAM」*1）の株式取得（以下「本株式取得」）を完了いたしました。

CFSGAMは、株式、債券、オルタナティブおよびマルチアセット等の運用チームを中心に800名を超えるプロフェッショナルを擁するグローバルな総合アセットマネジメント会社です。その顧客基盤は、豪州、アジア、欧州、北米等、世界各地域に広がっており、幅広いお客さまから資産運用を受託しています。

MUFGは引き続きグループ内のシナジーの最大化に努め、高度な専門性に基づいた総合的なソリューションの提供を通じ、お客さまのご期待にお応えしてまいります。

1. 本株式取得の概要

取得株式	CFSGAM株式の100%持分
取得価格総額	約40億豪ドル（約3,000億円*2）

2. CFSGAMの概要

事業内容	資産運用業等
主な拠点	シドニー、香港、シンガポール、ロンドン、エジンバラ、ニューヨーク等
運用資産残高	2,184億豪ドル*3（16.4兆円*2）
従業員	858人

*1 Colonial First State Global Asset Management（当該9社およびその子会社のブランド総称）の略称

*2 1豪ドル=75円で換算

*3 2019年3月末時点

以上